ボランティア・市民活動センターの基本理念

ボランティア・市民活動センターは、ボランティア・市民活動団体がお互いに、また市内各種団体や行政とも幅広くつなぐネットワークをつくり、豊かな社会づくりの拠点をつくることに設置する意義をもっています。

たくさんの人と活動をつなぐ、市民にとって必要とされるセンターとなるために次の三点を目指していきます。

１　ネットワークの拠点として

今日のボランティア・市民活動は、多様化が進む一方で、様々な団体がネットワークをつくり、相互に交流しています。

これからは、活動地域や活動分野にとらわれず、幅広くボランティア・市民活動を支援する新たなネットワーク作りの拠点が必要です。

２　活動支援の拠点として

ボランティア・市民活動をさらに発展させるためには、団体の自己努力を期待するだけでなく、多様な支援により活動の実績を高めていく必要があります。

ボランティア・市民活動団体が活動してゆくうえで、単一団体では解決できない問題などを、中間支援団体の機能をもってサポートして解決に向けていきます。

３　協働の拠点として

青梅市では、〈青梅を健康で安心できるまち〉の創造を長期計画に定めています。ボランティア・市民活動団体が市民のために様々なサービスを提供したり、地域の課題を解決していくことは、市民の視点に立ってまちづくりを進めることが大変重要です。

青梅市にとってこのような、ボランティア・市民活動団体との協働の推進を図るとともに、分野に関わらず様々な活動を支援する新たな拠点を設けることが大きな意義を持ちます。

ボランティア・市民活動センターの目的

１　ボランティア・市民活動センター事業の基本的な考え方

ボランティア・市民活動センターは、市民が自発的な気持ちによって、地域のためになる活動を行うことを支援します。

そのために、ボランティア・市民活動センターは次の事業を主に行っていきます。

①　ボランティア・市民活動に関する総合的な相談
②　ボランティア・市民活動に係わる情報の収集および発信
③　ボランティア・市民活動団体および個人のネットワーク化
④　地域のボランティア・市民活動ニーズのコーディネート
⑤　行政とボランティア・市民活動団体および個人との協働の推進

２　ボランティア・市民活動センター事業展開のポイント

①　地縁組織が行う市民活動と一定の目的および分野をもとに行われる活動とは、常に双方向性があり、それぞれをコーディネートしていくことにより役割を果たせるように努めます。
②　ボランティア・市民活動へ参加するための支援と、活動を続けていくための支援を両輪として事業をすすめます。
③　福祉領域だけでない、人や情報のネットワークを充実させます。
④　行政と連携をとり、行政と市民との協働のまちづくりにおけるパイプ役を担っていきます。

１　市民によるセンターの運営

青梅ボランティア・市民活動センター運営委員会

市民に開かれたセンター運営を図るためには、ボランティア・市民活動センター運営委員会の役割が重要です。多様なジャンルの市民の参画を得て、事業の計画・実施・評価を行うことのできる体制づくりを進めることが必要です。

ボランティア・市民活動センター事業の計画や運営は運営委員会が担い、決定事項をもとに、事務局スタッフが事業に関する実務を担うようにしていきます。

青梅ボランティア･市民活動センター運営委員名簿　〈敬称略〉

区　　分	氏　名	所　属　団　体
社会福祉協議会理事	澤田　均	青梅市社会福祉協議会理事
学識経験者	石田　信彦 ◎	多摩リハビリテーション病院
学校教育関係者	稲垣　文男	教育関係
ボランティア・市民活動関係者	篠原　澄子	ボランティア・市民活動団体
	大澤　眞人	環境関係
	白井　順子	子育て支援関係
	長谷部　俊介 ○	東京ボランティア・市民活動センター
福祉施設	福田　和弘	青梅福祉作業所所長
自治会連合会	木村　秋雄	青梅市自治会連合会（H30.5～）
	秋葉　久夫	青梅市自治会連合会（～H30.4）
ボランティア関係行政職員	吉崎　龍男	市民活動推進課

◎委員長、○副委員長

青梅ボランティア・市民活動センター運営委員会協議事項

回	日時	内　容
第１回	平成３０年５月１５日（火） 午後２時～ 福祉センター２階　集会室	・平成２９年度青梅ボランティア・市民活動センターの事業報告について ・平成２９年度青梅ボランティア・市民活動センターの評価について ・青梅ボランティア・市民活動新規登録の審査について ・青梅ボランティア活動等助成金の審査について
第２回	平成３０年７月９日（水） 午後２時～ 福祉センター２階　集会室	・青梅ボランティア・市民活動団体継続の審査について ・青梅ボランティア・市民活動団体新規登録の再審査について ・平成２９年度青梅ボランティア・市民活動センターの評価結果について ・お～ちゃんフェスタ２０１８運営委員会企画について

第３回	平成３０年９月７日（金） 午後２時～ 福祉センター２階　集会室	・夏ボラ実施、総合防災訓練参加報告 ・省エネdeフリースペース実施報告について ・青梅ボランティア・市民活動団体継続の審査について ・お～ちゃんフェスタ２０１８運営委員会企画について
第４回	平成３０年１２月５日（水） 午後２時～ 福祉センター１階 ふれあいサロン	・２０１８年度上半期　青梅ボランティア・市民活動センター事業報告について ・お～ちゃんフェスタ２０１８運営委員会企画報告について
第５回	平成３１年２月２６日（火） 午後２時～ 福祉センター２階　集会室	・平成３１年度青梅ボランティア・市民活動センター事業計画について ・青梅ボランティア・市民活動センター新規登録団体の審査について

お～ちゃんフェスタ２０１８　ボランティア・市民活動センター運営委員企画

日時：平成３０年９月１６日（日）
　　午前１０時～午後４時
会場：青梅市役所西側駐車場
内容：①西日本豪雨災害被災地支援物品販売
【岡山県倉敷市】
・倉敷帆布バッグ・ポーチ　　４０ヶ
・畳縁ペンケース・小物入れ等　８７ヶ
・銘菓（岡山県倉敷市）　　５０箱
【愛媛県宇和島市】
・宇和島みかんジュース
・愛媛の太陽と恵みジュース　計６００本
②被災地支援募金
・東日本大震災　　７，０１０円
・西日本豪雨災害　　８，３１０円
・北海道胆振東部地方災害　１３，０２３円

２　情報の充実

ボランティア・市民活動センター事業に市民の参加を得るために、ホームページや社協だより「お元気ですか」の活用を通じて、積極的な広報活動を展開した。

広報おうめ、マスコミ・報道機関へも情報の発信を働きかけた。

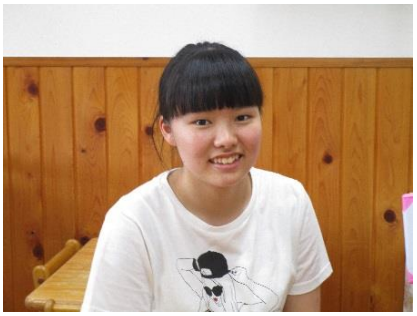
①ボランティア・市民活動の相談

ボランティア・市民活動や地域活動に関する相談を受け付けた。相談内容に応じて、情報提供、課題解決のサポート、関係機関等につなげた。

相談内容・件数

内　　容	件数
協力依頼	１４
ボランティア情報希望	６５
ボランティア情報提供	１６
ボランティア希望	３９
ボランティア依頼	７０
運営相談	５
お～ちゃん出演依頼	８
いきいきサービス	１,２５６
学習支援サポート	１９９
その他	８０
合　計	１,７５２

平成２９年度は１，５９４件



②ボランティア・市民活動センター来所者

月	来場者数(名)	開館日数(日)
４月	４５４	２１
５月	５５４	２２
６月	５０４	２２
７月	５１８	２３
８月	３５５	２４
９月	４４４	２０
１０月	４９６	２３
１１月	５０１	２３
１２月	４１３	２０
１月	４３３	２１
２月	３５０	２０
３月	４６２	２１
合　計	５，４８４	２６０

１日平均来所者２１名。（平成２９年度は１日平均来所者２３．５名）

③ホームページの充実

ボランティア・市民活動センターの
ホームページで、多くの方へ情報発信に努めた。
７月９日よりホームページをリニューアルした。

④市民活動情報コーナーの充実

パソコンでボランティア・市民活動情報が高速で気軽にネット検索でき、常に最新の情報を収集・整理し各種情報の充実に努めた。

また、パネル（ボランティア・市民活動の写真を多数使用）を作成した。

⑤市民活動センター情報紙の発行

社協だより「お元気ですか」※	１ページ	４回

※社協だより「お元気ですか」の８ページ目はセンターの企画・編集

⑥ボランティア・市民活動センター登録団体

計７４団体（新規登録２団体、登録辞退３団体）

いのちを考える会・青梅	幾代会
うぐいすの会	うたごえ・かなりあ
美しい多摩川フォーラム	青梅いとでんわ
青梅・奥多摩更生保護女性会	青梅おはなしの会
青梅上成木ふれあいの森	青梅ききみみの会
青梅　傾聴ボランティア『うさぎ』	青梅国際友好協会
青梅子ども子育て懇談会	おうめ桜ねこ倶楽部
青梅さとやま散歩	青梅市手話サークル
青梅・多摩川水辺のフォーラム	青梅点訳グループ
青梅長淵丘陵・大荷田の自然を守る会	青梅にゃんにゃんサークル「ＷＩＳＨ」
おうめ猫の会	青梅の図書館を考える会
青梅の森・ひさかきの会	青梅ハッピーキャップグループ
ブンブンの会	青梅ボランティアの会
青梅レクリエーション研究会	青梅六平会
小曾木っ子の会	おはなしたまご
おはなしの会　ころりん	おもちゃの病院おうめ
音訳ボランティアグループ　たんぽぽ	かけはし
霞川くらしの楽校	勝沼城跡みどりの会
環境おうめ懇話会	劇団たんぽぽ
国際ソロプチミスト青梅	こころと体のケア・せせらぎ
さざんかの会	森林ボランティア　森守会
たけのこ文庫	多摩・梅の里自然の会
多摩友の会青梅方面	つくしの会

ドルチェぷらむ	日本野鳥の会　奥多摩支部
認知症家族の会・青梅ネット	「ねえ、本よんで!!」の会
のびのび子ども広場の会	梅郷６丁目景観をまもる会
梅郷ボランティア・グループ	パソコンボランティア青梅
ハッピイポケット	ピースフル・ビーンズ
武州青梅　三田弾正　手作り甲冑隊	フリースペース　ロビンソン
マジックグループ青梅	もりの会
柚木愛郷会	ゆめなりき
吉野山園地・愛宕山管理運営協議会	朗読音訳ボランティアグループ　みすず会
和楽倶楽部	
特定非営利活動法人　青梅運行サービス	
特定非営利活動法人　青梅音訳の会	
特定非営利活動法人　かぷかぷ山のようちえん	
特定非営利活動法人　青梅こども未来	
特定非営利活動法人　青梅ファミリーサポート　はあと	
特定非営利活動法人　青梅林業研究グループ	
特定非営利活動法人　ＣＡＰＳ	
特定非営利活動法人　子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩	
特定非営利活動法人　ベルデ	

⑦視力障害者への情報発受送事業

	利用登録者数(名)	登録施設	回数
お元気ですか（社協だより）	１３	２施設	４回
たんぽぽだより	１２	２施設	１２回
いとでんわ	１４	２施設	６回
声の会報（会員のみ）※	１２	２施設	１２回

※　視力障害者の会会報（発送を受託）

⑧青梅のふくしキャラクターお～ちゃんグッズ

お～ちゃんグッズの販売

・お～ちゃんバッジ
・お～ちゃんキーホルダー
・お～ちゃんエコバッグ（コーエイトレード）
・お～ちゃんポロシャツ（ワークアップ／障がい者就労継続支援B型作業所）

⑨お～ちゃん出演

行政や市民主催等の行事に「お～ちゃん」と一緒に参加し、青梅ボランティア・市民活動センターの啓発に努めた。

	日時・場所	内　容
1	平成３０年５月１４日（日） 午前１０時４０分～１１時２０分 新宿２丁目交差点～アルタ前	第７回民生委員・児童委員 活動普及・啓発パレード ・民生児童委員とパレード参加

２	平成３０年５月２０日（日） 午前１０時３０分～ 砂町友愛園	砂町友愛園杉の子祭 ・会場内練り歩き、来場者と記念撮影
３	平成３０年７月２８日（土） 午後５時～ 成木市民センター横グラウンド	ゆめなりき盆踊り ※台風のため中止
４	平成３０年８月３日（金） 午後７時～ 京セラオプテック株式会社	京セラオプテック夏祭り ・会場内練り歩き、来場者と記念撮影
５	平成３０年８月２６日（土） 午後５時～ 今井３丁目自治会館	今井３丁目夏祭り ・会場内を練り歩き、来場者と記念撮影
６	平成３０年９月３日（日） 午前１０時～ 障がい者サポートセンター	青梅市障がい者サポートセンター交流祭 ※雨天のため中止
７	平成３０年９月１６日（日） 午前１０時～ 青梅市役所西側駐車場	お～ちゃんフェスタ２０１８ ・主催者挨拶お手伝い ・会場内を練り歩き、来場者と記念撮影
８	平成３０年１０月７日（日） 午前１０時～ 青梅市立第二小学校校庭	第二支会市民運動会 ・開会式 ・競技の応援
９	平成３０年１０月１４日（日） 午前１０時～ 東京恵明学園	恵明フェスティバル ・雨天のため、会場内から来場者へ挨拶
１０	平成３０年１０月１４日（日） 午前１１時～ ホットマン	ホットマン工場感謝祭 ・会場内を練り歩き、来場者と記念撮影
１１	平成３０年１１月４日（日） 午前１０時～ 永山ふれあいセンター	子どもふれあいフェスタ２０１８ ・会場内を練り歩き、来場者と記念撮影
１２	平成３０年１１月２３日（金） 午前１１時３０分～ 河辺６丁目白はけ公園	河辺６丁目自治会餅つき大会 ・会場内を練り歩き、来場者と記念撮影
１３	平成３０年１１月６日（火） 午前１０時～ 昭島市昭和公園陸上競技場	ＳＦＣサッカー大会 （市内鈴の音保育園が参加、お～ちゃんを貸出）
１４	平成３０年１２月２日（日） 午前１０時～ 千ヶ瀬プラザ５	プラザ５フェス ・開会式 ・会場内を練り歩き、来場者と記念撮影

１５	平成３１年２月１７日（日） 午前１０時３０分～ 青梅マラソン大会会場	第５３回青梅マラソン 青梅税務署・八王子都税事務所・西多摩８市町村共同の電子申告PRパレード
１６	平成３１年３月２日（土） 午前１０時～ 青梅市中央図書館多目的室	かえってきた！図書館ワンダーランド ・参加者と記念撮影 （青梅市中央図書館へ貸出）
１７	平成３１年３月３０日（土） 午前１０時～ 霞台第二住宅ふれあい広場	霞台第二住宅復興お花見チャリティ ・参加者と記念撮影

３　助成事業

青梅市内のボランティア・市民活動の推進を図るため、ボランティア・市民活動団体に対し資金の助成を行った。

助成希望団体は、申請書で申請して選考基準に基づいて選考を行い、青梅ボランティア・市民活動センター運営委員会（平成３０年５月１５日）において助成対象者、助成内容および助成金額を決定した。

また、各種民間助成金情報をホームページと情報紙に掲載した。申請書の作成サポートや推薦文の作成等も行った。

青梅ボランティア活動等助成金助成団体一覧

No	団体名	金額(円)	助成計画及び内容
1	ＮＰＯ法人障がい者スポーツクラブHIMAWARI	50,000	障がい者スポーツ親善交流大会を目指すための備品購入
2	ＮＰＯ法人かぷかぷ山のようちえん	36,000	乳児ようちえん事業の備品購入
3	梅郷６丁目景観を守る会	19,000	枯れ葉処理作業のための機材購入
4	おうめ猫の会	36,000	里親会等に必要なテント購入
5	幾代会	42,000	吉野梅郷梅まつりでの作品展示
6	青梅長淵丘陵・大荷田の自然を守る会	47,000	大荷田うめまつりの開催
7	フリースペースロビンソン	15,000	親の会案内チラシの作成
8	ＮＰＯ法人子どもと文化のNPO 子ども劇場西多摩	50,000	子ども文化地域コーディネーター講座の開催
9	青梅　傾聴ボランティア「うさぎ」	13,000	傾聴説明会（仮称）の開催
10	パソコンボランティア青梅	18,000	目の不自由な方のためのスマホ・タブレット教室（月２回）
11	吉野山園地・愛宕山管理運営協議会	100,000	作業現場へ器具・燃料・テーブルなどの保管管理用物置の設置
12	ゆぎ舞踊会	50,000	訪問活動に使用するワイヤレスマイク・ピンマイクの購入
13	青梅の図書館を考える会	100,000	青梅　図書館の歩み70年～リヤカーから駅前図書館まで～の発行
	計	576,000	

平成２９年度は１０団体（３０５，０００円）へ助成

４　地域行事への参画やボランティア・市民活動団体との協働事業の実施

ボランティア・市民活動団体等と協働事業の開催

① 障害者の就労・教育相談

日時：毎月第１水曜日　午後１時～４時

会場：青梅市福祉センター

件数：５件

相談員：白井利明氏（カウンセラー）

主催：ＣＡＰＳ

② パソコン体験教室

日時：毎月第４水・土曜日（延１２回）

午後１時～３時　※１講座２回

会場：青梅市福祉センター

参加者：延３０名

共催：パソコンボランティア青梅

行政とボランティア・市民活動団体との協働事業の仲介

① 声の広報おうめ吹き込み事業

「広報おうめ」（毎月１日・１５日に発行）の録音・ダビング・発送業務を、特定非営利活動法人青梅音訳の会が青梅市から委託を受ける仲介を行った。

② 声の市議会だより

声の市議会だよりの録音・ダビング・発送業務を、特定非営利活動法人青梅音訳の会が青梅市から委託を受ける仲介を行った。

行政とボランティア・市民活動センターとの協働事業

お～ちゃんフェスタ２０１８

日　時　平成３０年９月１６日（日）午前１０時～午後４時

会　場　青梅市役所西側広場および市役所会議室

目　的　ボランティア・市民活動団体、福祉団体、施設、企業、市民が一体感を共有できる機会として、また、地域や世代を超えた交流や発表の場を創り、より一層のコミュニティーの活性化を図る。

内　容　ボランティア・市民活動団体、福祉団体、企業等による活動紹介・展示、模擬店、バザー、福祉功労者の表彰、フリーマーケット

主　催　青梅市・青梅市社会福祉協議会

参加費　１区画　３，０００円（最大２区画まで）（電気使用団体は＋１，０００円）

舞台参加は２，０００円、フリーマーケットは１，０００円

出店・舞台等出演申込数

模擬店	６７団体
舞　台	１６団体
会議室	８団体
フリマ	３０区画

各種委員会への職員派遣

①　青梅市協働事業市民推進委員会

青梅市における市民活動団体との協働事業の推進に関する指針にもとづき協働の在り方や協働事業の実施結果等について市民等に意見を求めるために設置した委員会に職員を派遣した。

回	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年５月９日（火） 午後２時～ 市役所２階　２０６会議室	①青梅市市民提案協働事業について ②平成３０年度市民提案協働事業応募状況 ③市民提案協働事業審査委員の選出 ④平成２９年度青梅市協働事業市民推進委員会意見まとめについて
審　査	平成３０年５月２５日（金） 午後１時～ 市役所２階 ２０１～２０３会議室	①平成２９年度事業報告会 ②平成３０年度第二次審査・公開プレゼンテーション（５事業） ③審査委員会
第２回	平成３０年７月１９日（木） 午後１時３０分～ 市役所５階　５０２会議室	①平成３０年度市民提案協働事業審査結果 ②平成２９年度協働事業の評価について ※会議終了後、おうめ協働ナビ改訂作業委員会を開催
作業委員会	平成３０年１０月３１日（水） 午後２時～ 市役所５階　５０２会議室	※おうめ協働ナビ改定作業委員会

第３回	平成３０年１１月２６日（月） 午後１時３０分～ 市役所２階２０５会議室	①平成３０年市民提案協働事業進捗状況 ②協働セミナー開催報告とアンケート結果 ③平成２９年度協働事業の評価のまとめ
第４回	平成３１年２月２１日（木） 午後２時～ 青梅市役所　議会会議室	①平成３１年度青梅市市民提案協働事業スケジュール ②平成３１年度青梅市市民提案協働事業行政テーマの選定 ③平成２９・３０年度協働事業市民推進委員会意見 ④青梅市協働事業市民推進委員会公募委員募集について
講座	平成３１年３月２７日（水） 午後１時～３時 青梅市役所２階　会議室	市民活動団体支援講座　「災害時に私たちができること～災害ボランティア活動～」 講師：阿部宏大氏（東京ボランティア・市民活動センター職員）

②　青梅の森運営協議会設置委員会

市民の貴重な財産である青梅の森および永山公園等周辺地域において、主体的な保全活動等を行う個人・団体を支援し円滑に活動すること、また青梅の森等について、保全活動等利用する団体を中心に青梅市と協働で事業運営を行い新たな市民文化を創造することを目的とした「青梅の森運営協議会」を推進するために職員を派遣した。

回	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年５月２３日（水） 午後２時３０分～ 市役所２階２０２会議室	①平成３０年度事業計画について ②平成３０年度青梅の森使用許可申請（継続） ③青梅の森事業計画について
第２回	平成３０年９月１４日（金） 午後２時～ 市役所２階２０１会議室	①平成３０年度事業の実施状況について ②　青梅の森事業計画について
第３回	平成３０年１１月２２日（木） 午後２時～ 市役所議会棟３階議会会議室	①台風２４号の被害状況について ②平成３０年度事業の進捗状況について ③青梅の森事業計画表（案）について
第４回	平成３１年２月２２日（金） 午後２時～ 市役所２階２０５会議室	①平成３０年度事業の進捗状況について ②青梅の森事業計画表について ③休憩所の設置について ④平成３１年度青梅の森使用許可申請

③　子どもふれあいフェスタ２０１８実行委員会

永山ふれあいセンターにおいて、子育て中の親子と小・中学生を対象に、市内子育て関連NPO法人を中心に青梅市と協働で事業運営を行い、地域の支え合いによる子育て機能の充実を図ることを目的とするフェスティバルの実施に向けた実行委員会に職員を派遣した。

回	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年５月３１日（月） 午前１０時３０分～ 福祉センター会議室	①行政より報告・連絡事項 ②各団体より報告・連絡事項 ③子どもふれあいフェスタ２０１８について
第２回	平成３０年９月５日（水） 午前１０時～ 福祉センター会議室	①各団体より報告・連絡事項 ②決定事項・報告事項(日程、運営等) ③確認事項(行政コーナー、お～ちゃん等) ④今後の予定 ⑤今後の会議日程
第３回	平成３０年１１月２１日(水) 午前１０時～ 福祉センター会議室	①各団体より報告・連絡事項 ②報告事項 ③振り返り事項 ④来年以降の開催について ⑤打ち上げについて

④　区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議

回	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年４月２４日（火） 午後１時３０分～３時 研究社英語センタービル 大会議室　地下２階	①新任職員紹介・平成３０年度ＴＶＡＣ事業方針について ②ＴＶＡＣ事業より報告 ③区市町村ボランティア・市民活動センター新規事業・重点事業について（意見交換）
第２回	平成３０年７月１１日（水） 午後２時～４時３０分 飯田橋レインボービル２階 中会議室	①東京ユースボランティア・バンクについて ②平成３０年７月豪雨における災害ボランティア情報 ③情報交換 「ボランティアグループや市民活動団体への支援について、今後の取組み方を考える」
第３回	平成３０年１０月１７日（水） 午後３時３０分～５時１５分 東京ボランティア・市民活動センター会議室ＡＢ	①「東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞表彰」の推薦について ②オリンピック・パラリンピックにおけるボランティア募集について ③情報交換 「ボランティアセンターと災害時の生活支援・復興支援を考える」

第４回	平成３１年１月２４日（木） 午後２時～４時３０分	①平成３０年度拡大センター長会議の報告 ②愛媛コミュニティ支援プログラム「ふれあい喫茶」の報告 ③ボランタリーフォーラムＴＯＫＹＯ2019の開催について ④情報交換 「ボランティア参加を拡げる情報発信」

⑤　区市町村ボランティア・市民活動推進機関災害担当者会議

回	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年４月２４日（火） 午後３時１５分～５時 研究社英語センタービル 大会議室　地下２階	①東京都域・全国域での災害ボランティア活動の推進について ②ＴＶＡＣ平成３０年度災害ボランティア事業計画 ③区市町村ＶＣにおける災害ボランティア推進の事例報告
合同会議	平成３１年２月５日（火） 午前１０時～午後１２時３０分 全水道会館大会議室	①東京都地域防災計画(災害ボランティア)について ②平成３０年度東京都・中央区・港区合同総合防災訓練について ③愛媛コミュニティ支援プログラムについて ④東京都域の防災・減災を考えるシンポジウムについて ⑤講話「行政と災害ボランティア・NPOとの連携について考える～避難(所)生活の支援をテーマに～ 講師 減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表　浅野 幸子 氏

⑥　夏の体験ボランティア・キャンペーン２０１８連絡会

回	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年４月２４日（火） 午前１０時３０分～１２時 研究社英語センタービル大会議室　地下２階	①夏ボラの歩み ②夏ボラ活動報告 ③地域ＶＣの取り組み事例 ④グループディスカッション
第２回	平成３０年１０月１７日（水） 午後１時３０分～３時１５分 東京ボランティア・市民活動センター会議室ＡＢ	①夏ボラ2018の報告 ②質疑応答 ③新たな取り組み事例 ④グループディスカッション

⑦　区市町村ボランティア・市民活動センター長会議

No	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年６月２０日（水） 午後２時～４時３０分 東京ボランティア・市民活動センター会議室	①ＴＶＡＣ３０年度重点事業 ②ボランティア全国フォーラム２０１８ ③東京オリンピック・パラリンピックにおけるボランティア募集について ④ボランティア・市民活動センターにおけるスタッフ・人材育成について
第２回	平成３０年９月７日（金） 午後２時～午後６時 サンパール荒川	※運営委員・センター長合同会議 ①都内ボランティアセンター運営委員会の設置・運営状況の説明 ②パネルディスカッション ③グループでのワークショップ
第３回	平成３１年２月８日（金） 午後２時～午後４時３０分 東京ボランティア・市民活動センター会議室	①愛媛コミュニティ支援プログラムについて ②東京都域の防災減災シンポジウムについて ③オリンピック・パラリンピックについて ④情報・意見交換「変化するボランティア・市民活動センターのありようと行政との協働のあり方について」

⑧　ボランティア保険等新任担当者説明会

日時　平成３０年５月１５日（火）午前１０時半～午後１２時
場所　飯田橋セントラルプラザ
内容　ボランティア保険・行事保険・行事保険制度準用保険の内容及び手続きについて

⑨　夏ボラ２０１８ボランティア保険勉強会

日時　平成３１年１月１７日（木）午後３時～５時
場所　飯田橋セントラルプラザ
内容　夏体験ボランティア時の保険対象ケース検討

⑩　社協西多摩ブロックボランティア担当者連絡会議

回	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年６月２５日（月） 午前１０時～午後１２時半 福生市福祉センター	①夏体験ボランティアについて ②西ブロ各社協ボランティア事業実施状況
第２回	平成３０年１０月３０日（火） 午前１０時～午後１２時 福生市福祉センター	①夏体験ボランティアの報告について ②西ブロにおける傾聴ボランティア養成講座の連携について

第３回	平成３１年１月２９日（火） 午後３時～午後５時半 福生市輝き市民サポートセンター	①各種ボランティア等要請講座の実施状況・実績と来年度の予定について ②各ボランティアセンターにおける助成金事業の実施状況について ③各ボランティアセンターで取り扱うボランティア保険の現状について

⑪　区市町村ＮＰＯ・共助担当職員連絡会議

日時　平成３０年７月３１日（火）午前１０時～午後４時４５分

場所　東京都消費者生活総合センター

内容　基調講演「ボランティア活動へのきっかけづくり」

分散会　①区市町村における取組み事例報告

②グループワークと意見交換

⑫　母と子の自然教室

三菱商事が社会貢献活動の一環として１９７４年から行っているひとり親家庭の母子を対象とした、人や自然との触れ合いを体験するキャンプで、都内の社会福祉協議会にボランティアスタッフを呼びかけている。当センターから職員を１名派遣した。

事前説明会

日時　平成３０年７月１０日（火）

午後６時３０分～午後８時３０分

場所　丸の内パークビル

内容　自然教室プログラムの説明、参加者情報の共有、

職員との顔合わせ

自然教室

日時　平成３０年７月２１日（土）～７月２３日（月）の２泊３日

場所　新潟県南魚沼市吉里地区

内容　焼板名札・水鉄砲作り、夜の吉里探検、森の探検、水遊び、じゃがいも掘り等

⑬　青梅市総合防災訓練

日時　平成３０年８月２６日（日）午前８時～１０時

会場　青梅市立河辺小学校校庭

内容　①災害ボランティアセンター設置訓練

②災害ボランティアセンター情報発信訓練

③ボランティア受入訓練

④福祉車両による要援護者の搬送訓練（協力：奥住運輸）

参加者　計１５名

青梅ボランティア・市民活動センター	４名
青梅市社会福祉協議会	１名
青梅市立霞台中学校	９名
青梅市福祉バス運転手	１名

職員の資質向上のための研修

① 新任研修（青梅ボランティア・市民活動センター）

No	日程	内容
第１回	平成３０年４月９日（月）	オリエンテーション
第２回	平成３０年４月１０日（火）	協働について、ボランティア・市民活動センターのサービス機能について
第３回	平成３０年４月１１日（水）	学習サポート事業・いきいきサービスについて
第４回	平成３０年４月１２日（木）	地域資源見学（子育て支援センターはぐはぐ、健康工房シムラ（杜・郷の家）、なかま亭、青梅市交通公園、若草公園、永山ふれあいセンター）
第５回	平成３０年４月１３日（金）	地域資源見学（地域包括支援センターすえひろ・うめぞの、自立センター、障がい者サポートセンター、cafeまちだ、KTホールぶらりcafé）

② 新任研修（東京ボランティア・市民活動センター主催）

No	日時・場所	内　容
第１回	平成３０年４月２７日（金） 午後１時半～ 東京ボランティア･市民活動センター	ボランティアの意義、ボランティア・市民活動センターのきほんのき ※配属2年目の職員も助言者として参加
第２回	平成３０年５月１１日（金） 午前１０時～ 東京ボランティア･市民活動センター	地域とつながる、地域をつなぐ ～コーディネーターの役割～
第３回	平成３０年５月２５日（金） 午前１０時～ 東京ボランティア･市民活動センター	地域をつくる多様な市民 ～地域課題に取り組む市民セクターの想い～
第４回	平成３０年６月３０日（土） 午前１０時～ 東京都社会福祉協議会	ボランティアコーディネーション力３級検定直前研修＋検定試験
第５回	平成３０年７月１７日（火） 午後１２時４５分～ 世田谷ボランティア協会	現場訪問・見学 ・バザー品仕分け、夕ご飯会参加
第６回	平成３０年９月１３日（木） ～９月１４日（金） おくたま路	宿泊研修 ふりかえりとこれからに向けて

③　市民活動推進課情報交換会　　会場：ボランティアセンター

No	日時	内　容
第１回	平成３０年４月２３日（月） 午後２時～	①平成３０年度運営費補助金について ②平成３０年度市民提案協働事業について ③平成３０年度センター事業について
第２回	平成３０年５月２８日（月） 午後２時～	①市民提案協働事業 事業報告会および第二次審査について
第３回	平成３０年６月２５日（月） 午後２時～	①市民活動推進課からの報告事項 ②センターからの報告事項
第４回	平成３０年８月６日（月） 午後２時～	①市民活動推進課からの報告事項 ②センターからの報告事項
第５回	平成３０年８月２９日（水） 午後２時～	①市民活動推進課からの報告事項 ②センターからの報告事項
第６回	平成３０年９月２５日（火） 午後２時～	①市民活動推進課からの報告事項 ②協働事業推進員の研修について ③センターからの報告事項
第７回	平成３０年１０月３０日（火） 午後２時～	①協働セミナーについて ②センターからの報告事項
第８回	平成３０年１１月２８日（水） 午後１時～	①口頭受理（お～ちゃんフェスタ）について ②センターからの報告事項
第９回	平成３０年１２月２７日（木） 午後４時～	①災害ボランティア設置・運営マニュアル ②傾聴講座について ③センターからの報告事項
第１０回	平成３１年１月２８日（月） 午後２時～	①防災ボランティアマニュアルについて ②センターからの報告事項
第１１回	平成３１年２月２７日（水） 午後３時～	①防災ボランティアマニュアルについて ②市民活動団体支援講座について ③「プロ直伝、スマホ撮影時の悩み解決講座」 ④センターからの報告事項
第１２回	平成３１年３月２９日（金） 午後３時～	①防災ボランティアマニュアルについて ②実績報告書の提出依頼 ③センターからの報告事項

④　地域福祉コーディネーターリーダー研修会

日時　平成３０年９月１９日（水）１３時３０分～１７時３０分、
　　９月２０日（木）９時～１５時３０分

場所　全国社会福祉協議会　灘尾ホール

内容　（１日目）

基調説明　地域福祉をめぐる動向と地域福祉コーディネーターへの期待

講義１　　地域福祉コーディネーターの役割

講義２　　豊中市におけるＣＳＷの位置づけと役割

（２日目）

セッション第１部　住民との協働によるニーズの発見と共有を考える

セッション第２部　ニーズの見立て方、支援の構想の仕方を考える

５　ボランティア・市民活動推進事業

①青梅市内福祉施設一芸ボランティア

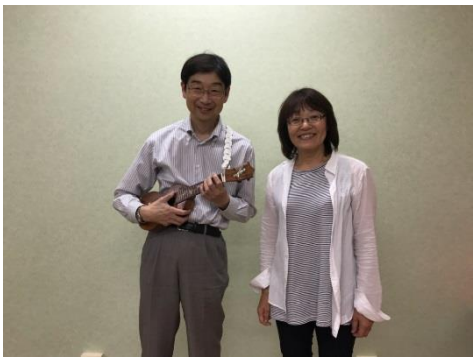
市内には多くの老人ホームやデイサービスセンター、高齢者が長期入院している病院などがある。その多くの施設が定期的に誕生日会や敬老の日のお祝いなどの行事で催し物のボランティアを募集している。ボランティアが持っている芸を披露することにより、施設で生活されている利用者の方の楽しみと生きがいづくり、またボランティアと施設利用者の交流を図る。市民の持つ技能を発表する場の提供を行い、ボランティア活動の普及を目的とする。今年度より、当センターのホームページ上に一芸ボランティアのページを作成し、公開した。

青梅一芸ボランティア登録者・団体

登録者（団体）数１４（新規登録１団体、登録辞退２団体）

〈敬称略〉

No	氏名（団体名）	内　　容
1	こころば	アコースティックデュオ
2	ゆぎ舞踊会	舞踊、お座敷芸、マジック、歌
3	磯部　賢次	腹話術
4	アンサンブル二胡里	二胡演奏
5	ハイビスカスグループ	フラダンス
6	青梅かっぽれ梅雀会	かっぽれ、新舞踊
7	華音（かのん）	オカリナ、ピアノ演奏
8	劇団「たんぽぽ」	演劇
9	石川教室	日本舞踊
１０	紀乃実会	日本舞踊、新舞踊
１１	江戸芸かっぽれ　青梅道場	伝統おどり　かっぽれ・奴さん
１２	ミュージックベルサークル「流音」	ミュージックベルの演奏
１３	アンサンブルアミタ	バイオリン、ギター等の楽器演奏
１４	くにたっち　ミニ	ウクレレ演奏と口笛



②　学校のボランティア体験学習支援

市内小中学校等からの依頼に対応し、また必要な場合においては各団体へつなげた。

学校名	内　容	期　日	学年・人数
青梅総合高校	夏！体験ボランティアの紹介	６月２１日（木）	定時制３年生１０名
東小・中学校	車椅子・手話体験	６月２９日（金）	１～３年生　５５名
		１１月２２日（木）	１～３年生　７２名
第二小学校	手話体験	９月２０日（火）	４年生　１１９名
	国語「調べたことを発表しよう」	１２月４日（火）	４年生　３９名
吹上小学校	手話体験	１０月１１日（木）	４年生　４２名
若草小学校	手話体験	１１月８日（木）	４年生　８８名
今井小学校	手話体験	１０月１２日（金）	４年生　６８名
第七中学校	聴覚障害について学ぶ	１１月１２日（月）	２年生　１６名
新町中学校	職場訪問	１１月２９日（木）	１年生　６名

③　夏！体験ボランティア

１９８０年より青年層のボランティア活動への参加促進を図るために、東京都の補助事業として、東京都ボランティア・市民活動センターと各市区町村ボランティアセンターが提携し、関係機関・団体の支援を受けながら実施している。

参加者は、福祉・医療・保健・環境保護等の様々なボランティア体験を通して、社会への関心を深め、積極的に社会づくりに参加することの意義を学んでいる。また、自分の生き方やいのちの尊さを見つめる機会にもなっている。

参加者の増加を図るため、今年度は小学生用・中学生用チラシを作成し、市内小・中学校を通して生徒へ配布した。（対象：小学校１７校６，２０８枚、中学校１１校３，２３０枚）

チラシ（左：表面・共通、中央：裏面小学生用、右：裏面中学生用）

プログラム数

	高齢者関係	障害児・者関係	児童福祉関係	ボランティア関係	合計
参加施設	３３	７	３１	４	７５
メニュー	５５	１３	３２	７	１０７

※平成２９年度は、参加施設７５、メニュー１０５

年齢別参加者数 （名）

年代別参加者	男性	女性	合計
小学生	2	5	7
中学生	9	２０	２９
高校生	3	２１	２４
専門・短大生	1	1	2
大学生	1	4	5
社会人	1	6	7
その他	1	3	4
合計	１８	６０	７８

※平成２９年度の参加者は８９名

④　青梅ボランティア・市民活動団体全体会議

日　時　平成３１年３月２３日（土）午前１０時～１２時

場　所　青梅市福祉センター

参加数　５２団体５９名

内　容　①平成３１年度青梅ボランティア・市民活動センター事業計画

②お～ちゃんフェスタ２０１９について

③連絡事項

④グループワーク〈情報交換〉

⑤　使用済み切手等の回収運動

誰もが気軽にできるボランティア活動として、使用済み切手、ベルマーク、使用済みプリペイドカードの回収を通じてボランティア活動が身近なものであることを市民に呼びかけた。

使用済み切手は、聖明園へ、ベルマークは青梅学園、また、使用済み・未使用プリペイドカード等は、換金して社会福祉協議会で活用した。

寄付品	件数	H29年度
使用済み切手	４９３	４９８
ベルマーク	１３２	１２４
未使用・使用済み プリペイドカード	３３	３７

切手整理ボランティア　つくしの会

⑥　省エネdeフリースペース「みんなで暑い夏を楽しく過ごそう！」

日　時　平成３０年８月の毎週木曜日（計５日間）

会　場　青梅市福祉センター　集会室・和室

内　容　フリースペース

週替わりイベント

（ヨーヨーつり、紙芝居、流しそうめん、センター探検隊）

かき氷

ミストシャワー（熱中症予防・事業宣伝で開催日以外も設置）

参加者　１９組４９名（計５日間）
周知方法　記事掲載（社協だより、市広報、ホームページ）
チラシ配布（市内幼稚園６園１，３９５名、
保健センター乳児検診、東原公園水泳場、
わかぐさ公園こどもプール）
ポスター掲示（カインズホーム、ベイシア、各市民センター、市役所）

６　市民活動に向けた基盤整備

ボランティア・市民活動センターが機能するには、環境整備も重要である。さまざまな人が自然に集まることによって、センターとしても豊かなプログラム、ネットワークづくりの基礎となる。

ふれあいサロン利用状況（定員２０名）

月	午前		午後		夜間		合計	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
4	103	8	88	11	8	2	199	21
5	152	12	95	10	12	2	259	24
6	120	8	76	11	3	1	199	20
7	118	8	76	10	7	1	201	19
8	103	8	58	9	0	0	161	17
9	134	11	89	12	0	0	223	23
１０	160	12	69	9	26	4	255	25
１１	156	11	89	13	34	5	279	29
１２	117	8	72	10	4	1	193	19
1	113	8	58	9	0	0	171	17
2	150	12	70	10	8	1	228	23

3	146	11	104	13	5	1	255	25
合計	1,572	117	944	127	107	18	2,623	262

※平成２９年度は、２,６６２名３０２件

会議室利用状況（定員１０名）

月	午前		午後		夜間		合計	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
4	32	6	68	11	25	4	125	21
5	73	10	50	9	21	3	144	22
6	69	9	35	6	13	3	117	18
7	83	9	65	12	16	4	164	25
8	62	8	45	4	5	2	112	14
9	104	9	72	10	12	3	188	22
１０	63	8	74	11	22	5	159	24
１１	71	8	60	10	8	3	139	21
１２	60	8	78	11	13	2	151	21
1	50	8	61	9	8	2	119	19
2	60	7	62	9	5	1	127	17
3	56	8	74	11	2	1	132	20
合計	783	98	744	113	150	33	1,677	244

※平成２９年度は、１，７８０名３０５件

永山ふれあいサロン利用状況（定員１０名）

月	午前		午後		夜間		合計	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
4	29	7	6	1	0	0	35	8
5	29	5	2	1	1	1	32	7
6	17	3	5	1	1	1	23	5
7	72	10	83	7	0	0	155	17
8	27	6	6	1	0	0	33	7
9	33	7	15	4	0	0	48	11
１０	19	5	22	5	0	0	41	10
１１	102	10	87	5	0	0	189	15
１２	29	5	32	4	18	0	79	10
1	24	5	28	3	0	0	52	8
2	50	7	32	6	0	0	82	13
3	24	6	17	5	2	1	43	12
合計	455	76	335	43	22	4	812	123

※平成２９年度は、７６４名１１３件

福祉センター会議室等のボランティア・市民活動団体使用状況

	午前		午後		夜間		計	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
集会室	4,623	244	4,952	294	2,547	144	12,122	682
和室	263	5	340	11	90	8	693	24
合計	4,886	249	5,292	305	2,637	152	12,815	706
平成29年度	5,177	304	5,395	296	3,032	163	13,604	763

機材貸し出し状況

活動機材を整備し、ボランティア・市民活動を援助した。

機　材	件　数
プロジェクター	４８
スクリーン	６４
テレビ・ビデオ・ＤＶＤ	７
ポップコーン機	９
綿菓子機	１０
テント	１
高齢者疑似体験	８
発電機	０
焼きそば機	５
たこ焼き機	１
餅つきセット	５
かき氷機	３

※　プロジェクターは１００円徴収

※　発電機・焼きそば機・たこ焼き機の燃料は使用者負担

フルカラー印刷機

多くのボランティア・市民活動団体が
広報紙やポスターなどの作成に活用した。

料金：Ａ４カラー１枚１０円
　　Ａ３カラー１枚２０円
　　Ａ４単色１枚３円
　　Ａ３単色１枚６円

ロッカー、メールボックスの貸し出し

青梅ボランティア・市民活動センター登録団体が
活動に使用するロッカー、メールボックスの貸出しを行った。
（使用料無料）

ロッカー　　２６団体（平成２９年度は、２６団体）
メールボックス　１４団体（平成２９年度は、１４団体）

７　ボランティア保険、行事保険の加入受付

国内におけるボランティア活動中の偶発な事故により、ボランティア自身がケガをした場合の「傷害保険」とボランティア自身が活動の対象者など他人の身体や財物、または名誉毀損・プライバシー侵害等により損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合の「賠償責任保険」の２つの補償をセットにした、「ボランティア保険」と、福祉活動などの様々な行事における事故を補償する「行事保険」の受け付け事務を行った。

東京都社会福祉協議会と全国社会福祉協議会のそれぞれの保険を取り扱っている。

ボランティア・行事保険加入状況

ﾌﾟﾗﾝ	A		B		C	天災		合　計		行事保険	
扱い	全	東	全	東	東	全	東	全	東	件数	
保険料	350円	300円	510円	500円	700円					全	東
４月	48	98	17	16	2	159	2	224	118	5	3
５月	195	13	542	2	0	16	0	753	15	4	3
６月	3	2	24	2	0	9	0	36	4	1	6
７月	13	32	20	0	0	1	0	34	32	4	7
８月	0	84	2	0	0	18	0	20	84	1	7
９月	25	12	1	0	0	7	0	33	12	1	13
１０月	1	3	0	0	0	2	3	3	7	3	3
１１月	15	1	2	0	0	0	0	19	2	2	9
１２月	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	8
１月	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	2
２月	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1
３月	0	8	0	0	0	0	0	0	8	2	4
合計	300	256	608	21	3	214	7	1,122	287	29	66

※全→全国社会福祉協議会、東→東京都社会福祉協議会

平成２９年度は、ボランティア保険１，１８４名、行事保険９４件

８　いきいきサービス事業

65歳以上もしくは障がいをお持ちの方の在宅生活を支援するため、市民の方々の参加と協力をいただいて、家事・介護サービスの提供を行った。

利用会員登録者数　195名（179名）

協力会員登録者数　107名（211名）

サービス回数・時間

延4,395回　7,136.5時間

（延4,316回　6,389.5時間）

料金（1時間）　900円(税込)

※（　）は平成２９年度

９　年末家事援助サービス事業

ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯に協力員を派遣して年末の大掃除のお手伝いを提供し、気持ちの良いお正月を迎えられるようにする。また大掃除を通して、利用者と協力員のふれあいを目的とする。今年度より、対象者を介護認定受けた方とした。

期間　平成３０年１２月１４日（金）～２７日（木）

【利用者宅事前訪問１１月１日～２９日、協力員説明会１２月８日（土）１０時～１２時】

利用申込世帯　４９世帯（８１世帯）

協力員　２４名（３４名）

※（　）は平成２９年度

１０　学習サポート事業

生活保護受給世帯の自立促進、貧困の連鎖の防止を目的に、該当世帯の小学校６年生、中学生に対して、学習支援を実施し基礎学力の向上を図るとともに、保護者に対しては、進学に必要な情報提供養育に関する相談支援を行った。（青梅市からの委託事業）

相談件数　15件（17件）

実施件数　13件、延べ256回（11件、延べ175回）

学習支援サポーター登録者数　17名（8名）

※（　）は平成２９年度

学習サポーター打合せ会議

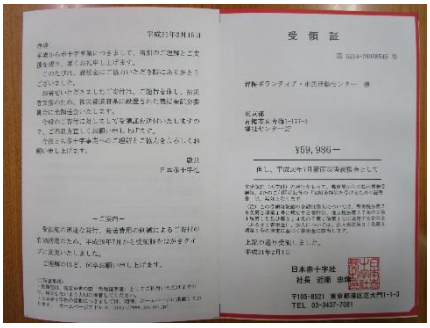
No	日時・場所	内容
第１回	平成３０年５月８日（火） 午前１０時～ 福祉センター第６集会室	①事務局から報告 ②学習支援サポーターの担当について
第２回	平成３０年７月１３日（金） 午前１０時～ 福祉センター会議室	①学習支援サポーター新規登録者紹介 ②平成３０年度利用申し込み状況について ③学習支援サポーターの担当について
第３回	平成３０年１１月３０日（金） 午前１０時～ 福祉センター第３集会室	①学習支援サポーター新規登録者紹介 ②平成３０年度利用申し込み状況について ③今後の進め方について

１１　災害支援

青梅ボランティア・市民活動センター窓口募金

　青梅ボランティア・市民活動センターの窓口にて募金箱を設置し、
市民に広く募金を呼びかけた。

①九州北部豪雨による災害募金活動
　募集期間　平成２９年７月１２日～
　　平成３０年４月１８日
　金　　額　９，１３５円



②平成３０年７月豪雨災害の募金活動
　募集期間　平成３０年７月１０日～
　　平成３１年２月１日
　金　　額　５９，９８６円

お～ちゃんフェスタ２０１８
　　ボランティア・市民活動センター運営委員会企画

①西日本豪雨災害被災地支援物品販売
②被災地支援募金
※詳細については、４ページに掲載